

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
看護学研究特論	2単位30時間(15コマ) 講義科目	博士後期1年次 前期開講	☑・不可
科目責任者	角濱 春美		
担当者	角濱 春美、佐藤 愛、谷川 涼子、出貝 裕子、鳴井 ひろみ、福井 幸子		
<p>1. 科目のねらい・目標</p> <p>ねらい 看護学の分野において自立して、質の高い研究を進めることができるように、研究のクリティークを通して研究方法論についての理解を深める。また、看護実践の改善に資する研究方法論について討議する。</p> <p>目標 ① Substruction の技法を用い、量的研究の構造・概念・指標の一貫性を整理することができる。 ② 関連する研究テーマの研究デザインについて、概要、強み、限界、倫理的問題について整理して考え、説明し、論じることができる。</p>			
<p>2. 授業計画・内容</p> <p>[角濱春美] (8コマ) Substruction の技法を用い、量的・質的研究の構造・概念・測定指標までの一貫性を整理し、批判的吟味を系統的に行う。教員プレゼンテーションの後、各自が検索した英語論文についての Substruction を作成し、クリティークを行う。</p> <p>[角濱春美] (4コマ) 自らの研究テーマ、または、自らが設定したテーマについて、Research Question の解明に適切な研究デザインを選択し、研究方法として検討が必要な内容、倫理的課題について抽出する。これらの探求方法についてオンライン上でアドバイスを受け、最終プレゼンテーションの準備を行う。 [角濱 春美、佐藤 愛、出貝 裕子、谷川 涼子、鳴井ひろみ、福井 幸子] (3コマ) 学生のプレゼンテーションをもとに、学生同士及び教員との質疑応答及び意見交換を行う。これを通して、研究方法の理解を深める。</p>			
<p>3. 教科書、参考書</p>			
<p>&lt;参考書&gt; J.R. グレイ&amp;S.K. グローブ：看護研究入門 原著第9版 評価・統合・エビデンスの生成, 2023, エルゼビア・ジャパン株式会社, ISBN-13 : 978-4860347949 D.F. ポーリット&amp;C.T. ベック：「看護研究 第2版—原理と方法」, 2010, 医学書院, ISBN-13 : 978-4260005265</p>			
<p>4. 成績評価方法</p> <p>Substruction についてのレポート (50%) 研究方法に関わるプレゼンテーション及び、プレゼンテーションの修正レポート (50%)</p>			
<p>5. 受講要件</p> <p>なし</p>			
<p>6. 社会人学生に対する配慮</p> <p>夜間、土日開講とする。学生及び教員の要望により、リモートでの同時双方向型授業を行います。</p>			
<p>7. その他</p> <p>webex のチーム機能を用いてプレゼン資料の共有やリモート授業を行います。</p>			